



平成28年10月6日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋港湾事務所

## 台風16号により伊勢湾内に大量流入した流木等の回収について (回収報告)

平成28年9月20日(火)に三重県・愛知県に接近した台風16号の影響により、伊勢湾内に河川から流入したものと考えられる流木をはじめとした大量の漂流物が確認されました。

国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所は船舶航行の安全を確保するため、海洋環境整備船「白龍」(名古屋港湾事務所所属)により9月21日(水)から10月2日(日)までの土日祝日を含めた計10日間、流木等漂流物の回収作業を実施しました。

同船は大きな流木(長さ3~10m)を優先して回収し、流木67本(約44m<sup>3</sup>)、草木約120m<sup>3</sup>など合計約164m<sup>3</sup>の漂流物を回収しました。最大では幹径80cm長さ10mの流木もありました。  
(参考資料-1)

この回収量は、伊勢湾内において同船が一度の台風で回収した過去最大規模である平成27年台風15号の影響による回収量(193m<sup>3</sup>)に次ぐ量となります。

なお、引き続き台風18号に伴う河川などからの流木等漂流物が湾内への流入が想定されることから、航行船舶の安全保持と伊勢湾内の環境保全のため、漂流物の回収パトロールを実施します。

### 【参考】

「白龍」は、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、伊勢湾及び三河湾の一般海域(約1,800km<sup>2</sup>)の漂流物の回収を行うと共に、油流出事故など災害発生時の油回収等を行う船舶です。(参考資料-2)

○配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

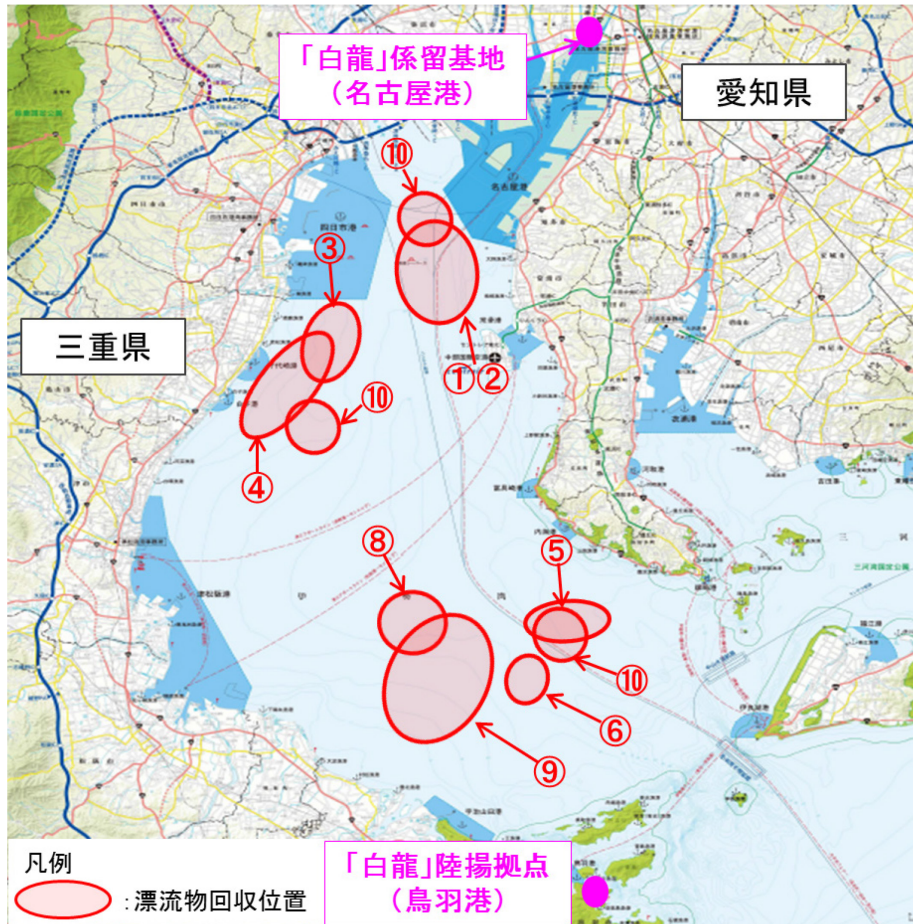
### ○問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 中野(なかの)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

【9/21～10/2の漂流物回収位置及び回収量】

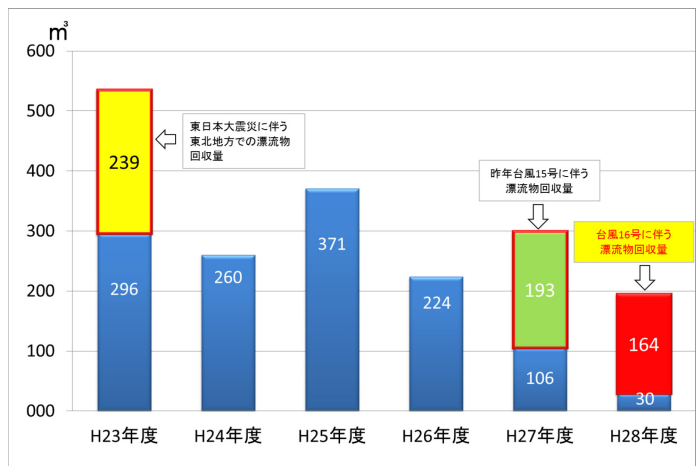
白龍漂流物回収位置図



白龍漂流物回収実績

回収位置	月日	回収量	回収物内訳
①	9月21日(水)	40 m <sup>3</sup>	草木 25m <sup>3</sup> (コンテナ) 流木 15m <sup>3</sup> ・17本(長さ4m～10m、幹径10～80cm)
②	9月22日(木)	25 m <sup>3</sup>	草木 20m <sup>3</sup> (コンテナ) 流木 5m <sup>3</sup> ・1本(長さ8m、幹径50cm・幹径2m)
③	9月23日(金)	32 m <sup>3</sup>	草木 25m <sup>3</sup> (コンテナ) 流木根 7m <sup>3</sup> ・17本(長さ3m～7m、幹径10～50cm)
④	9月26日(月)	5 m <sup>3</sup>	流木 5m <sup>3</sup> ・3本(長さ4m～7m、幹径20～50cm)
⑤	9月27日(火)	22 m <sup>3</sup>	草木 22m <sup>3</sup> (コンテナ)
⑥	9月28日(水)	28 m <sup>3</sup>	草木 25m <sup>3</sup> (コンテナ) 流木 3m <sup>3</sup> ・11本(長さ3m～8m、幹径10～50cm)
⑦	9月29日(木)	0 m <sup>3</sup>	荒天で漂流物発見出来ず
⑧	9月30日(金)	5 m <sup>3</sup>	草木 1m <sup>3</sup> (コンテナ) 流木 4m <sup>3</sup> ・5本(長さ4m～6m、幹径20～30cm)
⑨	10月1日(土)	3 m <sup>3</sup>	草木 0.3m <sup>3</sup> (コンテナ) 流木 2.7m <sup>3</sup> ・10本(長さ3m～5m、幹径10～20cm)
⑩	10月2日(日)	4 m <sup>3</sup>	草木 0m <sup>3</sup> ・タイヤ1.7m <sup>3</sup> (コンテナ) 流木 0.3m <sup>3</sup> ・2本(長さ0.5m～4m、幹径15～30cm) 流木根 2m <sup>3</sup> ・1本(根径2m)
計		164 m <sup>3</sup>	草木・タイヤなど 120m <sup>3</sup> (コンテナ) 流木 44m <sup>3</sup> ・67本(最大長さ10m、最大幹径80cm)

白龍による年度別漂流物回収量





## 【作業状況等の写真】



潮目に集まる漂流物



草木の回収状況 (1)



草木の回収状況 (2)



流木回収中の「白龍」



流木の回収状況 (1)



流木の回収状況 (2)



船内に仮置きされた流木



流木根の回収状況




回収コンテナの陸揚げ



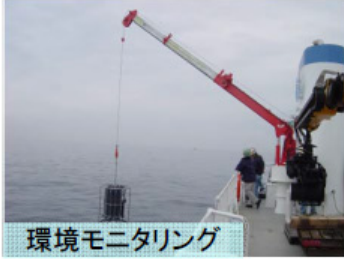
## 海洋環境整備船 「白龍」の概要

**「白龍」の行う業務**

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業
- 油流出時には、速やかに流出現場に向かい油回収作業
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。
- 大規模地震・津波発生時の航路啓開。



**担務海域**  
伊勢湾・三河湾 (1,800km<sup>2</sup>)



**東日本大震災における災害  
支援(海上漂流物の除去)**  
(平成23年4月23日～5月19日)

○海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。

○漂流物回収量【239.1m<sup>3</sup>】